

見に行く・聴きに行く・調べに行く・会いに行く

今回は、児玉郡市広域市町村圏組合について深掘りしてみました。

プラス 議会

広域市町村圏組合に聴きに行く!

児玉郡市広域市町村圏組合は、本庄市、美里町、神川町及び上里町により構成されている一部事務組合で、管内市町の「消防・救急」、「ごみ処理」、「し尿処理」、「火葬」などの行政事務を共同で実施しています。

広域消防本部美里分署

昭和48年7月 業務開始
当時の建設費：不詳
築年数：52年

施設の老朽化による今後の維持の考え
施設の老朽化や圏域人口の減少に伴う消防施設の適正配置を調査研究し、必要最小限の修繕を行いながら最善のタイミングで更新できるように検討していく。



広域消防本部

斎場



こだま聖苑

昭和57年12月 操業
当時の建設費：約5億6,370万円
築年数：43年
施設の老朽化による今後の維持の考え
建屋、設備等の修繕、維持補修を計画的に進め引き続き利用していく。

利根グリーンセンター

平成2年4月 操業
当時の建設費：約24億7,630万円
築年数：35年

施設の老朽化による今後の維持の考え
年月は経過しているものの、建屋・設備等の状態が良好であることから、建屋、設備等の計画的な修繕や維持補修を行い施設運営を継続していく。



し尿処理施設

ごみ処理施設



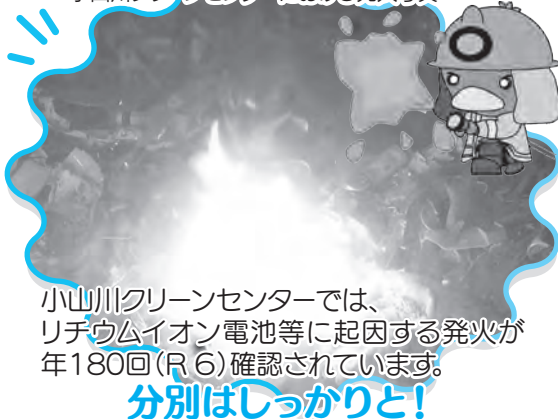
小山川クリーンセンター

平成12年4月 操業
当時の建設費：約137億6,970万円
築年数：25年
施設の老朽化による今後の維持の考え
設備機器類の老朽化は進んでいるが、日常の適正な運転管理と毎年の適切な定期点検整備、適時の延命化対策を実施し、施設の長寿化を進めている。

児玉郡市広域市町村圏組合のあゆみ

昭和46年4月	児玉郡市広域市町村圏組合認可
昭和48年3月	児玉郡市広域消防本部発足
昭和48年7月	広域消防本部美里分署 業務開始
昭和48年9月	養護老人ホーム「寿楽園」開園
昭和49年7月	ごみ処理施設「清掃センター」操業
昭和49年11月	老人福祉センター「やすらぎ荘」開所
昭和55年4月	破砕処理施設「破砕処理工場」操業
昭和57年12月	斎場「こだま聖苑」操業
平成2年4月	し尿処理施設「利根グリーンセンター」操業
平成10年5月	美里一般廃棄物最終処分場供用開始
平成11年12月	ごみ処理施設「清掃センター」閉鎖 破砕処理施設「破砕処理工場」閉鎖 老人福祉センター「やすらぎ荘」閉所
平成12年4月	ごみ処理施設「小山川クリーンセンター」操業
平成12年5月	余熱利用施設「湯かっこ」開所
平成14年10月	美里一般廃棄物最終処分場第二期分供用開始
平成24年3月	養護老人ホーム「寿楽園」閉園
平成27年4月	児玉郡市広域消防本部・中央消防署新庁舎業務開始

小山川クリーンセンターにおける発火写真



小山川クリーンセンターでは、リチウムイオン電池等に起因する発火が年180回(R6)確認されています。

分別はじっかりと!